

コース名		科目名			対象学年			
臨床医学		診療の基本			5			
開講学期		科目責任者		副責任者				
1 学期		大友 孝信		依田 健志				
目的								
<p>本科目は、将来「良医」となるために必要な「医療倫理」「医療概論」「医療統計学」「医療人類学」の項目について学習するのが目的である。医療倫理では、医学系研究に関するルールについて学習する。医療概論（応用編）では、人道主義・人権、医療現場に応じた患者支援の考え方について学習する。また、現代の医療システムを理解し、現代の医療を取り巻く社会問題や医療訴訟についての理解を深める。第2学年で学習した「臨床入門」の応用編として、医療職としての役割を再度認識し、患者中心のチーム医療を実践するための考えを育む。医療統計学では、医学論文のクリティカルリーディングを通して論理的な思考を身につけ、臨床データから科学的な理論を導き出すための研究デザインや統計的解析手法を学習する。医療人類学では、多様な他者を理解し、臨床現場における文化的・社会的課題に適切に対応するための視点・方法・理論を学習する。いずれの項目も、臨床実習が開始されたこの時期に行うことで、現場体験に即した実践的かつ効果的な学習となることが期待される。</p>								
授業到達目標								
<p>【医療倫理】</p> <p>1. 医学系研究に関する倫理指針や臨床研究法について理解することができる。</p> <p>【医療概論（応用編）】</p> <p>2. 医療の基本（人道主義・人権）について理解することができる。</p> <p>3. 様々な医療現場の状況に応じた患者支援の考え方について理解することができる。</p> <p>4. 健康とは何かを理解し、well-being（幸福・健康）を高める支援について説明できる。</p> <p>5. 個々のテーマ（感染症、生活習慣病、個別化医療、情報活用、薬害、補完医療、臓器移植と再生医療、EBM）に関して、歴史や課題を理解し、将来進むべき道への意見を持つことができる。</p> <p>6. 現代の医療システムの広がりや繋がりを理解することができる。</p> <p>7. 医療訴訟について理解することができる。</p> <p>【医療統計】</p> <p>8. エビデンスに基づいた診療のために、論文に記載されている研究デザインや統計手法を理解し、統計解析の結果を読み取ることができる。</p> <p>【医療人類学（応用編）】</p> <p>コミュニケーション能力を持ち、地域社会と国際社会に貢献するために、医療人類学・社会学的視点を応用できるようになる。具体的には以下の項目が挙げられる。</p> <p>9. 具体的な臨床事例に文化・社会的課題を見いだすことができる。</p> <p>10. 臨床現場の文化・社会的現象を文化人類学・社会学（主に医療人類学・医療社会学）の視点・方法・理論を用いて観察・記録・分析・考察することができる。</p>								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	備考
1	6/ 8	土	3	講義	大友	分子遺伝医学	医学研究の倫理	医療倫理（倫理講習）
2	6/15	土	1	講義	森谷	病理	医療概論（応用編）1章：医療は誰のものか	医療概論
3	6/15	土	2	講義	栗林	生化	医療概論（応用編）2章：健康とは何だろうか	医療概論
4	6/15	土	3	講義	阿南	非常勤／医福大	適切な診療記録のあり方：カルテ開示や訴訟に耐えるためのカルテとは、を考えてみよう	医療概論
5～7	6/22	土	1～3	講義	近藤敏・飯田	血内 非常勤／医福大	臨床実習のエスノグラフィックな歩き方（1）	医療人類学応用編
8～10	6/29	土	1～3	講義	飯田	非常勤／医福大	臨床実習のエスノグラフィックな歩き方（2）	医療人類学応用編
11～13	7/20	土	1～3	講義	桑原・近藤敏 渡部芳・福田 寛 飯田	総合臨床 血内 非常勤／医福大	医療人類学的臨床症例検討会	医療人類学応用編
14	7/27	土	1	講義	栗林	生化	医療概論（応用編）3章：医療がたどってきた道と未来への展望	医療概論
15	7/27	土	2	講義	依田	公衆衛生	臨床研究の基礎知識	医療統計
16	7/27	土	3	講義	依田	公衆衛生	臨床研究のデザイン	医療統計
17	8/17	土	1	講義	依田	公衆衛生	臨床研究の統計解析	医療統計

18	8/17	土	2	講義	依田	公衆衛生	臨床研究論文のクリティカルレビュー	医療統計
19	8/17	土	3	講義	森谷	病理	医療概論（応用編）4章：医療システムを理解しよう	医療概論
	8/24	土	2	講義末試験			講義末試験	
評価方法								
<p>[講義末試験]80%（医療倫理、医療概論、医療統計の講義内容について理解度を筆記試験にて問う。） [その他]20%（医療人類学応用編はワークシートの内容に基づき、ディスカッションへの参加度や講義の理解度を評価する。また、フィールドノート課題も評価対象とする。） [評価方法]多肢選択試験、観察記録、その他（上記の通り）</p>								
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて								
<p>【医療人類学（応用編）】 ディスカッション時の意見に対しては適宜その場でフィードバックを行う。フィールドノートとワークシートは適宜コメントをつけて返却する。</p>								
教科書								
ISBN-9784260041256, 学生のための医療概論, 小橋元 [ほか] 執筆 ; 小橋元, 近藤克則, 黒田研二, 千代豪昭編集, 医学書院, 2020								
参考書								
ISBN-9784884697693, 医療倫理 Q&A, 関東医学哲学・倫理学会編, 太陽出版, 2013 ISBN-9784000268912, 医療倫理, トニー・ホープ [著] ; 児玉聡, 赤林朗訳・解説, 岩波書店, 2007 ISBN-9784784946396, これから始める!シェアード・ディジションメイキング : 新しい医療のコミュニケーション, 中山健夫編, 日本医事新報社, 2017 ISBN-9784903803265, 臨床研究の道標 (みちしるべ) : 7つのステップで学ぶ研究デザイン, 福原俊一著, 健康医療評価研究機構, 2017 ISBN-9784895927833, 医学的研究のデザイン : 研究の質を高める疫学的アプローチ, Stephen B. Hulley [ほか] 著 ; 木原雅子, 木原正博訳, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2014 ISBN-9784758117975, 短期集中!オオサンショウウオ先生の医療統計セミナー論文読解レベルアップ 30, 田中司朗, 田中佐智子著, 羊土社, 2016 ISBN-9784779515767, 医師・医学生のための人類学・社会学 : 臨床症例/事例で学ぶ, 飯田淳子, 錦織宏編, ナカニシヤ出版, 2021								
準備学習（予習・復習等）								
<p>【医療統計】 馴染みの少ない統計用語が出てくるので、あらかじめ教科書を読むなど予習をしておくこと。 ただし数式まで覚える必要はありません。</p> <p>【医療人類学（応用編）】 授業時に提示する文献を用いて復習をしてほしい。1回目の授業で出す課題を用いて2回目の授業を行います。</p>								
講義についての注意事項								
<p>【医療統計】 これから医師として活躍していく上で不可欠の考え方です。しっかりと予習復習をして身につけてください。</p> <p>【医療人類学（応用編）】 グループディスカッションと講義を組み合わせた「考える授業」です。主体的・積極的な参加が必要です。</p>								
昨年度からの変更点・改善項目								
開講時期が1学期の前半から後半へ移動した。医療概論（応用編）に医療訴訟の項目が加わり、講義担当者が追加された。								
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について								
本科目習得後に学ぶ臨床実習Ⅵ履修のために必要な学問である。良医を育成するため、総合的な医学知識習得の他、知性と道徳性の涵養や医の倫理を体得する科目である。								
ナンバリング								
DLFC501								